



- ▶ 近年、豪雨の頻発化や地震災害の多発化に伴い災害被害の激甚化が見られ、昨年の7月豪雨でも熊本県の球磨川など甚大な被害を及ぼす自然災害が近年発生しています。「施設では防ぎきれない大洪水は発生するもの」へと意識を変革し、社会全体で洪水氾濫に備える「水防災意識社会」を再構築することを目的に第4回 瀬田川地域安全協議会を開催しました。
- ▶ 取組の実施状況について情報共有し、概ね5年以内で実施する取組内容等を取りまとめた「取組方針」が令和3年度をもって策定から5年を迎えるため、取組対象期間の再設定を含めた取組方針の見直しに向けて、今年度中に取組項目の進捗確認等についてご協力をお願いしました。



- 日 時：令和3年5月11日（火）14:00～15:30
- 場 所：Web会議形式
- 参加者：大津市長、甲賀市長、滋賀県知事代理（流域政策局長、防災危機管理監）、滋賀県大津土木事務所長、滋賀県甲賀土木事務所長、彦根地方気象台長、大戸川ダム工事事務所長、琵琶湖河川事務所長

 大津市長	 甲賀市長	 滋賀県(流域政策局長、防災危機管理監)	 滋賀県大津土木事務所長
 滋賀県甲賀土木事務所長	 彦根気象台長	 大戸川ダム工事事務所長	 琵琶湖河川事務所長
 <p>【議事内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●構成機関による主な取組内容について ●大津市大石富川地区 水害・土砂災害に強い地域づくり計画について ●その他情報提供 			

各委員からの意見・要望

- 浸水警戒区域指定について、今後、案の縦覧による関係者の意見提出の機会を設け、大津市長へ意見を聴取し、流域治水審議会に諮るといった条例上の手続きを進め、今年8月頃の告示を予定している。（滋賀県）
- 浸水警戒区域指定について、地元へも丁寧な説明を行っていただいております。今回の指定に結び付いたことに感謝しています。（大津市）
- 引き続きソフト面での対策だけでなく、ハード対策についてもあわせて取り組みを進めていただきたい。（大津市）

各機関の取組内容を共有しました。引き続きより一層目標に向けた取組を進めていきます。

